

講演規定

以下の言語で発表とスライド作成をお願いいたします。

セッション	発表言語	スライド言語
会長・理事長講演	日本語	日本語
第30回特別企画	日本語	日本語
特別対談	日本語	日本語
Special Lecture	英語	英語
Presidential Lecture From HFSA	英語	英語
Presidential Lecture From KSHF	英語	英語
会長特別企画 1～10, 12, 13	日本語	日本語
Congress President's Special Program11	英語	英語
Meet the Expert 1～10	英語	英語
Meet the Expert 11～13	日本語	日本語
ジョイントシンポジウム 1, 3, 5, 7, 9～11	日本語	日本語
Joint Symposium 2, 4, 6, 8	英語	英語
CVIT・JHRS・JHFS 合同シンポジウム	日本語	日本語
シンポジウム	日本語（海外演者：英語）	日本語（海外演者：英語）
パネルディスカッション	日本語	日本語
ハートチームシンポジウム	日本語	日本語
症例セッション	日本語	日本語
YIA 審査講演（基礎・臨床）	英語	英語
YIA 審査講演（ハートチーム）	日本語	日本語
Late Breaking Session	日本語	日本語
教育講演	日本語	日本語
委員会企画	日本語	日本語
U40 心不全ネットワーク企画	日本語	日本語
HEPT セッション	日本語	日本語
心筋症研究班成果報告会	日本語	日本語
厚生労働科学研究班報告	日本語	日本語
Special Session	英語	英語
5団体合同セッション	日本語	日本語
一般演題（口演・ミニオーラル）／医師・研修医・学生	日本語・英語どちらでも可	日本語・英語どちらでも可
一般演題（口演・ミニオーラル）／ハートチーム	日本語	日本語

◆ □演発表 座長・演者の方へ

1) 発表時間

セッションごとに講演時間、質疑応答の有無・時間、および総合討論の有無など構成が異なります。

* 時間厳守でお願いいたします。

指定セッション (Special Lecture、会長特別企画、ジョイントシンポジウム、シンポジウム、パネルディスカッション等)、U40 心不全ネットワーク企画、HEPT セッション、心筋症研究班成果報告会、厚生労働科学研究班報告等	別途ご連絡いたしますのでご確認ください。
YIA 審査講演・一般口演・Late Breaking Session	発表7分 + 質疑応答3分
ミニオーラル	発表5分 + 質疑応答2分

2) 発表データの準備・受付について

(1) 発表データの準備

* プレゼンテーションについて

- ・口演でのご発表はすべて液晶プロジェクターによる PC 発表となります。
発表者はデータをメディア (USB フラッシュメモリーまたは CD-R) もしくは PC 本体でご持参ください。
- ・音声の出力には対応できません。また 35mm スライド、ビデオでの発表はできませんのでご注意ください。
- ・セッション開始 15 分前には、講演会場にお越しください。
- ・舞台上に備え付けのマウス、およびキーボードにて、ご自身で操作してください。
- ・スクリーンは一面投射となります。
- ・発表者ツールは使用できませんので、発表原稿が必要な方はあらかじめプリントアウトをお持ちください。会場ではプリントアウトできません。
- ・発表時間を厳守してください。

* 発表データ作成、取り扱いについて

- ・作成いただくスライドのサイズはワイド画面 (16:9) での作成を推奨いたします。
(4:3 スライドも投影可能です。)
- ・発表用の機材はコンピューター (液晶プロジェクター) プレゼンテーションに限ります。
- ・会場用 PC は OS: Windows11、アプリケーション: PowerPoint2024 になります。

* 発表データ

- ・動画ファイルは Windows Media Player で再生可能なもので作成・編集ください。
Macintosh で作成された場合は、下記ご注意の上、ご自身の PC (AC アダプターおよび外部出力アダプターを含む) をご持参ください。
- ・Keynote で作成されたデータは必ず Microsoft Power Point へ変換の上、再生確認を行ってください。

* メディア持込の場合

- ・USB フラッシュメモリーまたは CD-R を使用してご持参ください。
- ・Microsoft Power Point で作成・編集してください。
- ・Windows 標準フォントで作成してください。

- ・動画ファイルは Windows Media Player で再生可能なものを、発表データと同一フォルダに保存してください。(動画使用の場合は PC ご持参を推奨いたします。)
 - ・データ作成後は必ずウイルスチェックと他のパソコンでの試写をしてください。
- *PC 持ち込みの場合 (Macintosh で作成された場合および動画使用の場合に推奨)**
- ・外部モニター出力端子の形状を必ず確認し、必要な場合は接続用の端子をご持参ください。
 - ・会場で用意する PC コネクタの形状は HDMI です。
この電力端子を持つ PC をご用意いただくか、この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご持参ください。事務局でのご用意はございません。電源ケーブルもお忘れなくご持参ください。
 - ・発表中にスクリーンセーバーや省電力機能で電源が切れないように設定してください。
 - ・AC アダプターは各自ご持参ください。
 - ・バックアップとして必ず USB フラッシュメモリーまたは CD-R でデータをご持参ください。
 - ・PC 受付での試写後、発表 20 分前までに会場内前方左手の PC オペレーター席まで各自ご持参ください。

学会では HDMI (※写真) に対応する端子を準備いたします。



(2) 発表データの受付

事前データ受付：会期前よりデータ受付を行います。対象者にはメールにてご案内いたします。当日は混雑が予想されますので、事前データ受付のご協力をお願いいたします。

現地受付場所：富山国際会議場・ANA クラウンプラザホテル富山

10月23日(金)	7:30~17:30
10月24日(土)	7:30~18:30
10月25日(日)	7:30~13:50

現地受付場所：富山市民プラザ ※8:00開場

10月23日(金)	8:10~17:30
10月24日(土)	8:10~18:30
10月25日(日)	8:10~13:50

※発表を行う各施設ごとに受付を行ってください。

* 講演開始 30 分前までに発表データの確認と提出をお願いいたします。

PC 受付では、講演会場名、セッション名、演題番号をお申し出ください。

(3) □演会場において

演者はセッション開始 15 分前までに会場内左最前列の「次演者席」にご着席ください。座長の指示のもと演台上のマウスを各自操作して発表していただきます。

(4) □演発表 座長の方へ

- ・座長はセッション開始15分前までに会場内右最前列の「次座長席」にご着席ください。
- ・開始の合図が入り次第登壇いただき、セッションを開始してください。
- ・セッションの進行は座長の先生にお任せいたしますが、終了時間を厳守していただきますようご配慮ください。
- ・各プログラムにより進行、および時間がことなります。座長のもと円滑な進行をお願いいたします。
- ・セッション進行言語は、講演規定(P22)を参照ください。

◆ ミニオーラル発表 座長・演者の方へ

発表形式：発表5分＋質疑応答2分

1) 発表形式について

- ・演者受付はありませんので、各ブースにお越しください。
- ・発表者はセッション開始予定の15分前にブースに待機してください。

2) 座長の方へ

- ・セッション開始15分前までにミニオーラル会場内の座長受付までお越しください。座長用のリボンなどをお渡しいたします。
- ・セッション開始時刻になりましたらセッションを開始してください。
- ・セッションの進行は座長の先生にお任せいたしますが、終了時間を厳守いただきますようご配慮ください。